

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第85回理事会

平成18年1月

第85回 理事会議事録

1. 開催日時

2006年1月25日(水) 18:00-21:00 スクワール麹町

2. 定足数

理事現在総数は12名のうち、出席理事は9名、委任状による出席理事が3名で定足数は満たしている旨報告があった。

〔出席理事〕 石原信雄副理事長、大沼保昭理事、石馬真喜子理事、
衛藤藩吉理事、下村満子理事、宮崎勇理事、
村山富市理事長、和田春樹専務理事

〔委任状出席理事〕 大鷹淑子副理事長、植本真砂子理事、古賀伸明理事、

〔欠席理事〕 金平輝子理事

〔運営審議会〕 高崎宗司委員長

〔監事〕 入山健之助監事

〔オブザーバー〕 内閣官房 山本文士事務官

外務省アジア大洋州局地域政策課 河邊首席事務官

同 篠川志保事務官

〔事務局〕 峯岸良夫総務部長、岡 檀業務部長、
原田信一事務局員、佐藤榮子事務局員、渡邉事務局員
高江洲事務局員
齊藤昭弘参与

3. 開会挨拶

理事長から新年の挨拶とともに開会の挨拶があった。

4. 理事会

(1) 議事署名人の選出

議長に一任となり、議長より宮崎理事および衛藤理事が指名された。

(2) 事務局報告

① 平成18年度国庫負担補助金予算の内示について

内示額は1億1216万3千円(要求額の13%減)であったが、事業そのものの削減はなく、予定通り実施可能である旨説明された。

② インドネシア事業

慰安婦のための福祉施設建設計画3件を含め、新築計画は合計21件、改築については6件を実施することが報告された。

③ 問題の聞き取りのため2月6日から10日まで韓国へ出張することが報告された。

④ 台湾出張 1月17日から和田専務理事、下村理事及び岡部長3人が出張した

ことが報告された。

⑤2月18日 公開シンポジウム「女性に対する暴力～暴力を未然に防ぐために」が開催されることが報告された。

⑥オーラルヒストリ今後の計画が提示された。

⑦男女共同参画基本計画

内閣府の「平成17年度 男女共同参画基本計画」におけるアジア女性基金の説明から「慰安婦」に関する部分が削除されたことが報告された。

事務局職員の交代 山崎職員が退職^し、高江洲^{晴子}非常勤職員として採用^しました。
高江洲職員挨拶

議題討議

議題1. 解散について

解散時期について検討し、平成19年1月下旬までに事業を終了して、2月以降は清算期間とすることに決定した。

議題2. 新聞広告

和田専務理事のまとめた新聞広告案について討議の結果、2月10日の掲載は取りやめ、本件小委員会（大沼、有馬、下村、高崎、和田）で更に内容を再検討してとりまとめることとなった。

議題3. 資料整備

理事会議事録の扱いについて討議した。

その他事務局報告

フィリピンのネリア・サンチョ氏に対し、基金から感謝状を出すことが提案され、了承されたため、本人の意向を聞くことになった。

次回理事会開催 3月10日（金）と決定しました。

議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成18年1月25日

議長（理事長）

林 山 常 

議事録署名人（理事）

衛 藤 隆 吉 

同（理事）

宮 崎 勇 